

第五週

義の冠としてのキリストの王国の褒賞を受ける	
義の冠	Ⅱテモテ 4:8 今からは、 義の冠 がわたしのために用意されているので、かの日には、 義なる審判者 である主が、それをわたしに授けてくださいます。
王国の褒賞	Ⅱテモテ 4:18 主はわたしをあらゆる邪悪な働きから救い出して、 彼の天的王国へと救ってくださいます。
主の出現を愛する	Ⅱテモテ 4:1 … 彼の出現 と彼の王国によって、厳かにあなたに命じます。 Ⅱテモテ 4:8 義の冠が…わたしだけではなく、 主の出現を慕ってきた(愛してきた) すべての人にも授けてくださいます。
主観的な義 生かし出された義	ピリピ 3:9 そして、キリストの中に 見いだされる ためです。それは、律法に基づくわたし自身の義を持つのではなく、キリストにある信仰を通しての義、すなわち、信仰に基づく神からの義を持って、

義の冠としてのキリストの王国の褒賞を受ける		
主の出現を愛する	I	わたしたちはキリストをわたしたちの王国の褒賞として享受するために、主の出現を愛していなければなりません。
主観的な義 生かし出された義	II	わたしたちは義の冠としてのキリストが与えられるためには、主観的な生かし出された義として享受しなければなりません
義の冠 王国の褒賞	III	「主はわたしを……彼の天的王国へと救ってくださいます」

メッセージ 5

義の冠としてのキリストの王国の褒賞を受ける

聖書：Ⅱテモテ 4:7-8, 18. 3:2-5. Iコリント 9:25. ピリピ 3:9. 詩 45:13-14

わたしたちはキリストをわたしたちの王国の褒賞として享受するために、主の出現を愛さなければなりません。

- I. **わたしたちはキリストをわたしたちの王国の褒賞として享受するために、主の出現を愛して(慕って)いなければなりません。**主の出現とは、今日わたしたちに対する彼の出現また現れであり、また彼の再来の時に彼の民と共にある彼の臨在です。この事は、狭められた道にとどまり、命において目を覚まし、奉仕において忠信であり、キリストの花嫁として構成されることによってです——Ⅱテモテ 4:7-8. 使徒 26:16. ローマ 8:19. Iテサロニケ 5:23. Ⅱテサロニケ 1:10. ヨハネ 14:21, 23. マタイ 7:13-14. 24:3, 45-51. 25:9, 13, 21 :

愛——わたしたちの心と関係します
義——わたしたちの行ないと関係します

***主の出現を愛する、**

- A. **主の出現を愛する** ことと主ご自身を愛することは、分けることができません——
Iコリント 2:9. Ⅱテモテ 4:8. ヨハネ 14:21。

***神を愛する者となり、**

- B. Ⅱテモテ第3章2節から5節に提示されている、衰退したキリスト教の預言的な絵には、**四種類の特定の愛する者が述べられています。**それは、**自己を愛する者、金銭を愛する者、快楽を愛する者、神を愛する者**です。人がどのような種類の愛する者であっても、人の心全体、さらには全存在は、その人が愛するものの上に置かれ、またそれによって占領され、占有されます。これは極めて重要です！

危険な人生

- *三つの愛する——自己、金銭、快楽
- *二つの愛さない——神、善

(12 かごより)

- 召会が栄光の日にもたらされるか、衰退するかは、わたしたちが何を愛する者であるかにかかっています⇒神を愛する者となる必要があります
- C. 召会の勝利における栄光の日がもたらされるか、召会の衰退の悲しむべき日々がもたらされるかは、完全に、わたしたちが何を愛する者であるかにかかっています。歴史は、召会の衰退の根源が主に対する初めの愛を失ったことにありと告げています——啓 2:4。
- 召会の勝利の標準を維持するために、神を愛する者となって神のエコノミーを成就しなければなりません
- D. わたしたちは召会の勝利の標準を維持するために、神を愛する者となって神のエコノミーを成就しなければなりません。主はご自身を愛する者たちに、命の冠を与えることと王国を相続することを約束しています——ヤコブ 1:12. 2:5。

*王国の褒賞を与えられます

- E. 朽ちない冠は、栄光と美の象徴であり、主の救いに加えて、クリスチャンのレースの勝者に賞として与えられます——I コリント 9:25. I ペテロ 5:4. イザヤ 28:5 :
 1. この賞は、義のものであり、働きを通してのものであって (マタイ 16:27. 啓 22:12. II コリント 5:10)、救いのように、恵みのものでも、信仰によるものでもありません (エペソ 2:8)。
 2. 義の冠が褒賞として与えられるのは、主の恵みにしたがってではなく、主の義にしたがってです。義の冠を褒賞として与える方は、義なる審判者としての主です——II テモテ 4:8。

わたしたちは義の冠としてのキリストが与えられるためには、キリストを主観的な生かし出された義として経験し享受しなければなりません

II. わたしたちは、次の時代に義の冠としてのキリストを褒賞として与えられるために、この時代に彼をわたしたちの主観的な生かし出された義として経験し、享受しなければなりません——ピリピ 3:9:

*義の二つの面(客観的、主観的な義)

- A. キリストが信者たちにとって義であることには二つの面があります :
 - 客観的な義としてのキリストを受け取る
 1. キリストはわたしたちの客観的な義であり、それはわたしたちが神へと悔い改め、キリストの中へと信じた時に、神の御前で義とされるためです——ローマ 3:24-26. 使徒 13:39. ガラテヤ 3:24 後半, 27。
 - 主観的な義としてのキリストを生かし出す
 2. キリストはまたわたしたちの主観的な義であり、それはキリストを生かし出すこと、またキリストの真の表現であって、キリストを生きることによって神を表現している超越した状態です——ピリピ 3:9. 1:21 前半。

*それら(客観的な義、主観的な義)は、二つの衣で予表されています

- B. 義のこれら二つの面は、詩篇第 45 篇 13 節から 14 節にある王妃の二つの衣によって予表されています :
 - 一つの衣は客観的な義に相当し、わたしたちの救いのためです——金が織り込まれている織物
 - 1. 一つの衣は客観的な義に相当し、それはわたしたちの救いのためです——「彼女の衣は織った物であり、金が織り込まれています」——13 節後半 :
 - a. これが表徴するのは、多くの苦難を通してまた死と復活を通して対処されたキリストが、召会の義となって、神の義の要求を満たし、召会が神の御前に義とされるということです——I コリント 1:30. ルカ 15:22. エレミヤ 23:6。
 - b. 王妃が金で覆われていることは、召会が神聖な性質において現れることを表徴します——詩 45:9 後半. II ペテロ 1:4。

➤ もう一つの衣は主観的な義に相当し、それはわたしたちの勝利のためです——
「彼女は刺繍された着物を着て」

2. もう一つの衣は主観的な義に相当し、それはわたしたちの勝利のためです——
「彼女は刺繍された着物を着て王の所に導かれ……ます」——詩 45:14 前半。
参照、啓 19:8、マタイ 22:11-12 :
- 勝利を得た信者たちはキリストの団体の王妃であり、キリストを彼らの王の住まいとし、キリストの中に見いだされ、キリストは彼らの主観的な義となります——詩 45:13 前半、ヨハネ 15:4 前半。
 - もう一つの衣であるこの刺繍された衣は、王妃の第二層のおおいです。この事が表徴するのは、召会が婚姻の時にキリストの所に導かれ、召会が聖徒たちが行なった義を着て、キリストの要求を満たし、彼らが結婚するということです——啓 19:8。
 - 刺繍された衣は、主観的なキリストであって、このキリストは、わたしたちの性格の中へと織り込まれ、わたしたちの存在の中へと刺繍し込まれて、わたしたちが生かし出す義となります。
 - この刺繍は、聖霊の造り変える働きを表徴します。聖霊は日ごとに働いて、キリストを一針一針わたしたちの中へと刺繍し込みつつあり、わたしたちの婚宴の礼服となります。
 - 回復された後に墮落した召会は、代価を払って、主観的な義としてのキリストを生き、神が良しとする行為としてのキリストを着せられる必要があります——3:18。

義の衣 (客観的な義)	刺繍された衣 (主観的な義)
1 恵みの信仰 (信仰を通して恵みにあずかる)	1 義の行為 (行ないを通して義とされる)
2 義の神 (義なる神の要求を満たす)	2 勝利のキリスト (勝利のキリストの要求を満たす)
3 罪人が神の御前で 義とされる	3 聖徒がキリストの御前で 良しと認められる
4 罪人が救われる	4 聖徒が勝利を得る
5 法理的な贖い	5 有機的な救い
6 キリストに信じ込む	6 キリストを大きく表現する
7 キリストがわたしたちの中に住む	7 わたしたちがキリストの中に住む
8 神の家の子供となる	8 小羊の花嫁となる
9 召されて御父の宴席にあずかる	9 選ばれキリストの婚宴にあずかる
10 信仰によって受け取る義	10 愛によって生かし出す義
11 わたしたを義とする	11 全存在が義と成る
12 永遠の命を得る	12 王国の褒賞を得る

III. 「主はわたしを……彼の天的王国へと救ってくださいます」——Ⅱテモテ 4:18 :

*** 天的王国は、義の冠と等しく、勝利を得た聖徒たちへの褒賞となります**

- A. 天的王国は、義の冠と等しく、「彼らの父の王国」(マタイ 13:43)、「わたしの父の王国」(26:29)、「キリストと神との王国」(エペソ 5:5)、「わたしたちの主また救い主イエス・キリストの永遠の王国」(Ⅱペテロ 1:11)であって、それは勝利を得た聖徒たちへの褒賞となります(啓 20:4)。

*** 天の王国の実現にあずかります—勝利者の褒賞**

- B. 勝利を得た信者たちは、天的王国、すなわち天の王国の実現にあずかります——マタイ 7:21 :
- 勝利者は「義人」、王国の子たちであって、彼らの御父の王国で太陽のように輝きます——13:43。
 - 天的王国で、勝利者は彼らの主と共に、新契約の杯を新しく飲みます——26:29。
 - 勝利を得た信者たちは彼らの御父の王国で、旧約の勝利者たちと共に食卓に着

- きます—8:11。
4. 勝利者にとって、天的王国は喜びをもって受け継ぐ嗣業となります— I コリント 6:9-10。
 5. 天的王国で、勝利者は永遠の命を受け継ぎ、こうして神聖な命のさらに満ち満ちた享受を持ちます—ルカ 18:29-30。
 6. 天的王国で、勝利者は主の喜びの中に入り、こうして彼らの魂を得て、彼らの魂を救い、彼らの魂の救いを享受します—マタイ 10:39. 16:25-26. 25:21, 23. ルカ 9:24. ヘブル 10:39. I ペテロ 1:5, 9。
 7. 天的王国で、勝利を得た信者たちはキリストと共に王として支配し、諸国民を治めます—啓 20:4. 2:26-27。

まとめ

愛—わたしたちの心と関係します
 義—わたしたちの行ない(生活)と関係します

心 :神を愛する者となって わたしたちの心全体をキリストの上に置きます
生活 :キリストを生かし出し、聖霊の縫い取りによって二つ目の婚宴の衣を用意し、 そうして王国の褒賞を受ける、クリスチャンの行程を走り終える勝利者となります